

<<令和8年度第2回広報委員会、議事録>>

開催日時 令和 8 年 9 月 18 日（金） 15:00～16:50

開催場所 千葉文化センター 9F 会議室1

参加者名 東正己（会長）、福原鋭司（千葉）、並木洋（茂原）、向後昌平（銚子）、高橋智之（京葉）、西村忠（東葛）佐藤隆二（安房）、高橋淳一（木更津）、福田（北総代理）、

会長挨拶

協議事項

1. 公式 LINE の目的を明確にする

- ・ 単に登録者数を増やすだけではなく、「代理店が困ったときに役立つ LINE」を目指す。また普段の業務でも使える情報を提供し、登録しておくメリットを感じてもらう。そのうえで登録代理店を増やしていく。

2. リッチメニューの整理

現在のリッチメニューを見直し、4～6 項目程度に絞る方向。候補として、

- ・ 提携業者一覧
- ・ 千葉代協ホームページ
- ・ 日本代協ホームページ
- ・ 金融庁
- ・ 会員情報・変更届等の手続き
- ・ その他、代理店業務に役立つ情報

などの意見が挙がり、特に「提携業者一覧」はすぐに必要な情報へワンクリックでアクセスできる形にする案が出た。

3. レッカー業者情報について

今回の千葉県内の豪雨・災害などを踏まえ、

「事故・故障時に、どこへ連絡すればいいかわからない」

という代理店の実務上の問題を解決するため、レッカー業者の情報を LINE から検索できる仕組みが提案された。

例えば、

「市原市 レッカー」

「花見川区 レッカー」

「木更津市 レッカー」

などで検索すると、地域の業者情報が出てくる仕組みですが

- 業者の選定基準
- 悪徳業者を掲載しないための確認
- 業者からの了解
- 利益相反の問題
- 保険会社との提携関係
- 千葉代協として紹介してよいのか

などの課題があるため、レッカー業者については別途プロジェクト的に検討する必要があるという意見も出た。

4. LINE で定期的に情報発信する

LINE を「困ったときだけ開くもの」にしないため、

- 各委員会の活動報告
- 支部活動
- セミナー情報
- 日本代協からの情報
- 金融庁関連情報
- パブリックコメント
- 災害関連情報

などを月1回程度、定期的に配信する案が出ています。

詳しい内容はホームページへリンクさせることで、LINE では情報を簡潔に伝える形です。

6. ホームページとの連携

LINE から、

「詳しくはこちら」→ 千葉代協ホームページ

という形で簡単に移動できるようにする。

また、会員専用ページや各種変更届などについても、LINE から直接アクセスできるようにする案が出た。

7. セミナーの写真・記事

令和8年10月14日の県代協セミナーについては、

- 講師の写真
- セミナーの様子
- 参加者の人数・会場の様子

などを数枚撮影し、後から広報用の記事にまとめる。

録音しておけば、記事作成の材料にもなるという話になっています。

8. 今後の進め方

まず広報委員会で、

「千葉代協公式LINEは何のために運用するのか」を明確にする。

そのうえでリッチメニューを決定し、デジタル推進側で実際の画面を作成。

その後、実際に使ってみて改善していくという流れで、特に今回の会議で重要なのは、

「登録者数を増やすこと」が目的ではなく、「代理店が仕事で使えるLINE」にすることが先という結論になりました。

次回役員会 令和9年1月15日（金）WEB会議